

発行所 山梨県中小企業団体中央会

甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階 TEL 055(237)3215・FAX (237)3216

http://www.chuokai-yamanashi.or.jp e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

今月の見どころ

- | | |
|----|---------------------------------|
| 1面 | ●地域中小人材確保事業 業界企業研究会・合同説明会を開催 |
| 2面 | ●施策情報(ものづくり支援補助金) |
| 3面 | ●景況情報・オピニオン |
| 4面 | ●中央会活動紹介 |
| 5面 | ●6次産業化・ものづくり事業者紹介 |
| 6面 | ●学生企業レポート |
| 7面 | ●地方創生の取り組みに対しての協力要請 |

定価100円

昭和36年4月10日 第三種郵便物認可
会員の購読料は賦課金の中に含まれます。

2月の出来事

●時事

- 2日…H27農林水産物・食品の輸出額、過去最高7452億円
- 7日…北朝鮮が長距離弾道ミサイルを発射
- 9日…長期金利、初のマイナスに
- 16日…日本銀行、マイナス金利導入

●山梨県中央会ニュース

- 2日…「事業承継」講習会
- 5日…労務改善団体連合会新春講演会・交流会
- 17日…事務連絡協議会親睦交流会(新年会)
- 22日…山梨・静岡UIJターンイベント
- 25日…正副会長会議、組合まつり出展者会議

3月の予定

- 13日…第28回中小企業組合まつり
- 22日…正副会長会議、第4回中央会理事会

中小企業の人材確保に向けて 多角的な支援事業に取り組んでいます

中央会の地域中小企業・小規模事業者人材確保等支援事業

中央会では、本年度、中小企業庁の補助を受けて「地域中小企業・小規模事業者人材確保等支援事業」に取り組んできた。これは、人材確保面で厳しい状況にある中小企業への人材採用や定着を進めるために、各社が持っている強みや魅力を発信し、若者だけでなく、女性やシニア、更に首都圏を中心としたUIJターン人材など多様な人材とのマッチングを行うもので、本年度は様々な事業に取り組んできた。

UIJターンの人材確保に向けて

2月22日には、首都圏に住むUIJターン人材を対象に「富士山を見て働く!静岡・山梨へのUIJターン就職のすすめ」と題して、東京秋葉原にて静岡県中央会と共同でイベントを開催した。首都圏の大学を中心に35名(今春卒業予定者をのぞく)が参加して行われ、前半のセミナーでは、株式会社フリーシェアードジャパンの村上孝明氏を講師に「失敗しないUIJターン就活のすすめ方」をテーマに講演が行われた。



静岡・山梨合同UIJターンイベント(2月22日)

後半は交流タイムとして、静岡・山梨両県から県内優良企業各6社が参加して行われ、学生に対して各県の業界の状況や企業の事業説明のほか両県で働くことの魅力などの説明があり、活発な交流の場となった。

新規学卒者の人材確保に向けて

学生を対象とした事業では、中小企業等への就職の意識啓発と企業と学生の交流の場の提供を目的として、職業意識向上セミナーをはじめ企業の取材、短期・長期のインターンシップ体験、職場見学ツアー、若手従業員や経営者との交流会、ビジネスライアル事業など様々な取り組みを行ってきた。

2月10日には今春卒業予定者を除く大学・短大・専門学校生を対象に「職業意識向上セミナー&業界・企業研究会」を開催した。

当日は、県内外の大学等から54名の学生が参加し、第



業界・企業研究会(2月10日)

1部では、山梨県キャリアコンサルティング協会の宇佐美康司氏を講師に招き、「平成28年度就職活動の動向と企業の傾向について」～自分らしいキャリアを描いてみよう～をテーマにセミナーが行われた。第2部の「業界・企業説明会」には、各業種から選定された企業16社が参加し、企業ブースを訪問する学生に業界の概況や企業の仕事内容について企業担当者から説明があり、ブースでは積極的な交流がはかられた。

女性の活躍に向けて

女性を対象とした事業では、育児介護等で一度退職し再就職を希望する女性(主婦等)を対象に、4回の就職支援セミナーと職場見学会を行った。



女性のためのガイダンス(2月4日)

最終回となる2月4日には「女性のための就職ガイダンス」と題し、女性の採用に前向きな企業34社が参加し合同就職説明会を開催した。当日は54名が参加し、各企業ブースで面談を行うとともに、ハローワークの職業適正診断や相談コーナーを開設し、求職者の働き方に関する様々な相談対応も行われた。

シニア人材の活用に向けて

シニアを対象とした事業では、1つの専門分野で概ね10年以上の職歴を有するシニア層を対象に、再就職支援セミナーと合同就職説明会を各4回行った。

2月9日には締めくくりとして、シニア層を含む一般求職者に对象を広げて開催した「再就職応援合同就職説明会」には、シニア向け求人のある企業を含めた35社の企業と79名の求職者が参加した。当日は企業PRタイムを設け、各企業から集まった求職者に対して事業概要、特色、求める人材などについて積極的なPRが行われた。



再就職応援合同就職説明会(2月9日)

人口減少社会の到来の中で地域の活力を維持していくためには、地域経済を支えている中小企業の経営力の維持・向上が必要不可欠であり、そのためには中小企業の経営課題を解決するニーズに合った人材の確保対策の確立が急務である。中央会では、今後も中小企業の経営資源の要である優秀な人材の確保と育成のために様々な取組を行っていきたいと考えている。

中小企業・小規模事業者のための 『ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金』の 公募が開始されました!

国の平成27年度補正予算により、本年2月より「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」の公募が開始されました。この補助金は、中小企業・小規模事業者が取り組む、革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善のための設備投資等を支援するものです。

1.事業目的

国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、認定支援機関と連携して、革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行う中小企業・小規模事業者の設備投資等を支援します。

2.補助対象者

本補助金の補助対象者は、山梨県内に本社及び開発拠点を有する中小企業者に限ります。

3.補助対象事業

本事業では、【革新的サービス】、【ものづくり技術】の2つの類型があります。それについて「1.一般型」、「2.小規模型」、「3.高度生産性向上型」があります。

| | 【革新的サービス】 | 【ものづくり技術】 |
|----------|---|-----------|
| 一般型 | <ul style="list-style-type: none"> 補助上限額:1,000万円 (補助下限額:100万円) 補助率:2/3以内 設備投資が必要 補助対象経費:機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費 | |
| 小規模型 | <ul style="list-style-type: none"> 補助上限額:500万円 (補助下限額:100万円) 補助率:2/3以内 設備投資可能 (必須ではない) 補助対象経費:機械装置費、原材料費、技術導入費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費、運搬費、専門家経費、クラウド利用費 | |
| 高度生産性向上型 | <ul style="list-style-type: none"> 補助上限額:3,000万円 (補助下限額:100万円) 補助率:2/3以内 設備投資が必要 補助対象経費:機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費 | |

注1. 業種の如何を問わず、【革新的サービス】、【ものづくり技術】のどちらでも申請が可能です。

注2. 設備投資とは専ら補助事業のために使用される機械・装置・工具・器具(測定工具・検査工具、電子計算機、デジタル複合機等)及び専用ソフトウェアの取得のための経費のうち、補助対象経費で単価50万円(税抜き)以上を計上する場合を指します。

4.補助対象要件

申請事業は、下記の要件を満たすことが必要です。

(1)【革新的サービス】のみ

「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出・サービス提供プロセスの改善であり、3~5年計画で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること。

(2)【ものづくり技術】のみ

「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善を行い、生産性を向上させる計画(3~5年計画で「付加価値額」及び「経常利益」の増大を達成する計画)であること。

(3)【革新的サービス】【ものづくり技術】共通

どのように他社と差別化し競争力を強化するかを明記した事業計画を作り、その実効性について認定支援機関により確認されていること。

(4)【革新的サービス】【ものづくり技術】共通 ※高度生産性向上型のみ

「IoT等を用いた設備投資」を行い、生産性を向上させ、「投資利益率」5%を達成する計画であること。

5.公募期間

平成28年2月5日(金)～平成28年4月13日(水) 【当日消印有効】

6.その他

詳しい内容については、公募要領をご確認ください。(中央会ホームページに掲載)

7.お問い合わせ先

山梨県中小企業団体中央会 ものづくり支援センター

又は 組合担当指導員まで

TEL 050-6861-9977

URL <http://www.chuokai-yamanashi.or.jp/mono27>

E-mail mono27@chuokai-yamanashi.or.jp

企業の安全運転管理 ~最も身近なリスクマネジメント~



公共交通機関網が脆弱で、クルマがないと社会生活が不便な山梨では、「山梨ルール」なる独自の運転ルールが存在すると言わ
れている強引な右折に驚いた。県外のドライバーからは、「山梨では右折が優先」だと揶揄される顕著な例もある。

県内の企業活動においても、クルマは日々の配送や営業など重要なツールとなっており、クルマ無しでは企業の存続や経営の安定は望めない。道路は公共財産であるのだから、その道路を利用することによって企業経営が成り立っており、交通事故の防止のために安全運転管理に日頃から取り組むことは、企業の社会的責務である。

万が一、社員が交通事故を起こした場合、その損害は想像以上に大きい。物損事故であればその修理費用、人身であれば医療費、慰謝料、休業補償などの賠償金といった金銭的問題に直面する。

事故の相手方に対する補償だけでなく、社員の死傷や精神的苦痛に伴う人材の損失、事故処理や補償処理にあたる労力や精神的な消耗など多岐にわたる間接的な影響も多い。更には、事故を起こした状況によっては、企業の信用の失墜におよぶ可能性もある。

近年、企業におけるリスクマネジメントやコンプライアンスに関係した重大事態が起きているが、交通事故は企業経営の中で最も起こりやすいリスクであり、交通事故の起きるきっかけの80%以上は、脇見運転や交差点での安全不確認など安全運転義務違反だという。

最も身近なリスクマネジメントの取り組みとして、従業員が安全運転を励行し交通事故を回避できるように、朝礼や講習会等で交通ルール遵守の呼びかけをくり返して行うなど、地道な取り組みが必要である。

▶データから見た

業界の動き

平成28年
1月分

●情報連絡員からの景況報告の概要

平成28年1月の山梨県内の全業種のDI値(前年同月)で比較すると収益状況2ポイント悪化したが、売上高で2ポイント、景況感2ポイントと全体的な景況感は改善傾向にあるように見える一方、前月比で比較すると売上高、収益状況で6ポイント、景況感では8ポイント悪化している。

特に、製造業では前月比の売上高、収益状況、景況感ともに15ポイントと急激に悪化した。

年明けから日経平均株価の大幅な下落、アメリカの利上げ、中国の景気減退に加え天候不順の影響もあり山梨県内の景気は、冷え込んでいる。

さらに、公共事業の減少は県内の景況感を低下させる大きな要因になっている。一方、石油製品の値下がりは、長引く原材料等のコスト増に苦しむ企業の負担を和らげる要因となっているが、石油製品を販売するガソリンスタンドでは売上に結びつかず資金繰りに影響がでているとの報告が寄せられた。

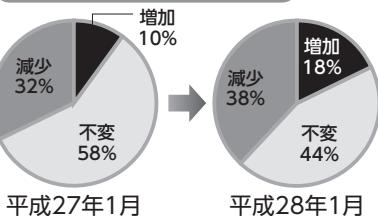
また、円安が追い風となり中国等からの訪日旅行客によるインバウンド消費が宿泊業を中心に拡大してきたが、中国経済の減速や円高傾向への懸念から不安を募らせる報告もあり、山梨県内の多くの企業が中国の景気減退による影響を注視している。

今後、国内展開が中心の中小・小規模企業にとっては、価格競争や技能者の人手不足、物価上昇に伴う消費者マインドの低下等、利益を押し下げる要因・経営課題が山積していることに加え、中国経済をはじめ世界経済の影響により経営難に陥る中小・小規模企業者が増えることが懸念される。



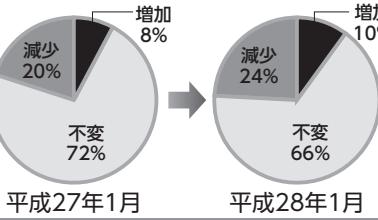
データから見た業界の動き(平成28年1月分)

▶売上高(前年同月比)



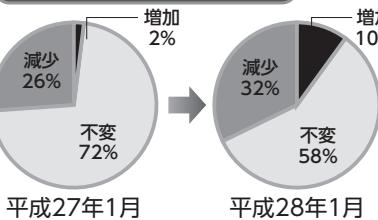
- DI値 ▲20(前年同月比+2)
- 業種別DI値
製造業 ▲35(前年同月比▲20)
非製造業 ▲10(前年同月比+17)
- 前月比DI値
製造業 15ポイント悪化
非製造業 不変

▶収益状況(前年同月比)



- DI値 ▲14(前年同月比▲2)
- 業種別DI値
製造業 ▲40(前年同月比▲25)
非製造業 +3(前年同月比+13)
- 前月比DI値
製造業 15ポイント悪化
非製造業 不変

▶景況感(前年同月比)



- DI値 ▲22(前年同月比+2)
- 業種別DI値
製造業 ▲45(前年同月比▲30)
非製造業 ▲7(前年同月比+23)
- 前月比DI値
製造業 15ポイント悪化
非製造業 4ポイント悪化

業界からの報告

■製造業

- 食料品(水産物加工)／食料品(水産物加工)／ギフト商品やレストラン等向けの生食材は好調だが、個人向け煮貝が低調のため全体の売上は前年同月比101%。
- 食料品(洋菓子製造)／海外の景気減速による輸出や国内需要の低迷により全体の売上は81%と大きく落ち込んだ。
- 食料品(製麺)／閑散期により売上は減少。
- 食料品(菓子)／原油価格の値下がりがコスト減に繋がっている。
- 繊維・同製品(織物)／インテリア商品については順調だが、裏地は受注減、傘地は閑散期のため低調。
- 繊維・同製品(アパレル)／暖冬により冬物衣料が非常に悪い。

- 窯業・土石(山碎石)／例年、年末から年度末にかけて公共工事が集中し需要が見込まれていたが、昨年の4月から前年を下まわる出荷状況が続いている。

- 鉄鋼・金属①／日本国内は、横ばい状態、中国の景気減速でアジア全体で下降ぎみ。

- 鉄鋼・金属②／前年同月より悪化。

- 一般機器／株価の暴落、円高、原油価格の低下で経済が不安定なため、3月の決算期を目前に厳しい状況が続いている。また、輸出関係は上向きだが国内需要は悪化傾向が続いている。

- 電気機器／中国経済の悪化が進んでいるため、製造業全体が更に悪化。

- 宝飾(貴金属)／業況は悪化傾向。

■非製造業

- 卸売(ジュエリー)／国内流通は低迷が続いている。中国バイヤーの爆買いも陰りを見せ、購買商品も高額品から中級に移行している。今後の中国バイヤーの動向を注視。
- 小売(青果)／暖冬から寒波到来により品不足や急激な価格高騰等により売上減。
- 小売(食肉)／昨年度から続く食肉の高騰により販売価格は前年対比上昇しているが、売上に結びつかず収益状況は悪化。
- 小売(電機製品)／テレビは単価増、エアコンは寒波到来により好転、LED化が進んでいるが単価が低下しているため売上には結びつかない。そのため地域店の売上は前年対比大幅減。
- 小売(石油)／アメリカの利上げ等の影響もあり原油価格の暴落が長期化しているため、消費者にとっては安値になったが小売店の売上に結びつかず、ガソリンスタンド経営の資金繰りに影響がでている。
- 商店街／初売りのため福袋目当や甲府市観光課の主催によるイベントにより県外からの来街者も多く見られたが、寒波到来により来街者は急激に減少。
- 不動産取引／年明け早々、土地購入希望の問い合わせが増加。
- 宿泊業①／正月を過ぎると観光客の宿泊は減少傾向になるが、今年はコンサートや学会などが週末に行われたため平年並みを維持。
- 宿泊業②／中国を中心とする外国人旅行客は現状順調だが、先行きには中国経済の停滞による不安感は持っている。国内観光客も徐々に増加傾向にあるが日銀のマイナス金利他、経済不

- 安から減少することが懸念される。

- 美容業／組合員の高齢化により組合を脱退する組合員が増加。

- 警備業／年度末工事の増加により建設業からの受注が順調に推移しているが、警備員の人手不足が深刻化。また、現場の安全確保の面から関係機関の強力な指導と安全費の拡充などにより警備員配置要請が多くなっているのが追い風となっている。

- 建設業(総合)／1月の県内公共工事動向は、前年同月に比べ件数で3%増加しているが、請負金額で35%減少。1月までの累計では、件数10%、請負金額12%減少。

- 建設業(型枠)／リーマンショック以上に酷く、かつて経験がないくらい仕事がない。

- 建設業(鉄構)／組合員企業の手持量・稼働率が二極化傾向にあり人材不足の影響による稼働率の低下も見られる。

- 設備工事(電気工事)／前年対比、仕事量が減少。今後の見通しも暗い。

- 設備工事(管設備)／アパート賃貸物件の増加により売上は増加、販売価格も円安による原材料値上がりにより価格上昇が続いている。

- 運輸(タクシー)／寒波到来により稼働率が上がったため、売上増。

- 運輸(バス)／外国人観光客が増えているため車輌を増車すれば受注も増加すると思われるが、人手不足の影響で若手ドライバーの確保ができない。

- 運輸(トラック)／原油価格の一時的な値下りにより、多少コスト削減に結びついている。

オピニオン opinion

60年の足跡から近未来へ繋がる第1歩を!

私が所属している上野原機械器具工業協同組合は、戦後の荒廃した時代に発起人4人により協同組合法制定後、県内第1号の組合として昭和29年に設立され、一昨年創立60周年を迎えました。設立後、組合員企業は日本の高度成長期時代とともに、設備や人材を増やしながら大きく成長してきました。

しかし、その後日本経済にとって大きな試練であるオイルショック、高度成長期の終焉とバブル経済の崩壊、更には中国や東南アジアへと生産拠点の流出による国内製造業の空洞化、近年ではリーマンショックなどにより、我が国の製造業の経営環境は大きく変化してきました。最盛期に64社あった組合員企業も、現在では39社までに減少、組織力の低下などが懸念される状況となっています。

今後、少子高齢化社会を迎える、労働力不足に加え需要の低迷も予測されます。企業の生き残り対策として、人材育成や高い技術力を持った労働力

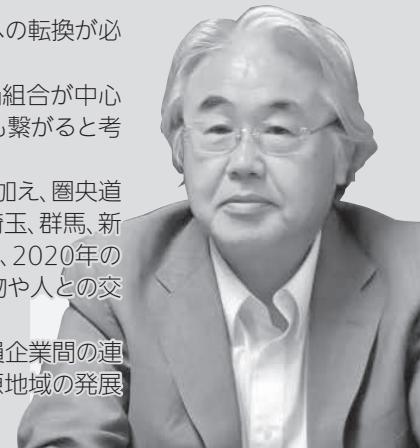
● 上野原機械器具工業協同組合 専務理事
● 石原工業株式会社 代表取締役 石原英司氏

の確保、社員教育、新商品開発や付加価値の高いものづくりへの転換が必要だと思っています。

上野原市の主要産業である製造業の生き残りに向けて、当組合が中心的な役割を担っていくことで、いずれは地域経済の活性化にも繋がると考えています。

上野原地域は、都心より60キロ圏内という恵まれた立地に加え、圏央道の延伸により東名高速・関越自動車道と連結し、横浜を始め埼玉、群馬、新潟とも短時間での移動が可能な流通環境が整いました。また、2020年の東京オリンピック開催やリニア東京一名古屋間の開通など、物や人との交流が今後ますます活発になることが予想されます。

こうした変化をビジネスチャンスと捉え、組合として組合員企業間の連携を強固にし、技術力を高めるための研鑽に取り組み、上野原地域の発展に繋げたいと考えています。



TOPICS

“共感・共有”から営業手法を学ぶ

山梨県オートバイ事業協同組合(西谷理事長)は2月15日、甲府市のホテル談露館において、顧客育成コンサルタントの齋藤孝太氏を講師に招き「異業種の地元成功店からヒントを探る!今よりも繁盛店になる秘訣セミナー」と題した講習会を開催し、組合員や取引先37社が参加した。



多くの組合員・取引先が参加

国内の二輪車販売台数は、80年代初頭の年間237万台をピークに2010年まで減少の一途を辿り、その後は年間40万台のほぼ横ばいで推移し現在に至っている。二輪車市場は売り手の時代から買い手市場に立場が入れ替わったが、販売店の中には、新たな営業スタイルの確立に苦慮している販売店もある。今回の講習会では、こうした状況を踏まえ、販売店と消費者との接客手法について、「共感・共有」の観点から事例紹介を交え講演が行われた。

講師からは売上が伸びている販売店のポイントのひとつに、消費者との「共感・共有」、つまり相手の立場に立てるかどうかが重要であるとの話がされ、共感・共有の取り組み事例として、①挨拶②商品紹介③ヒアリングの視点④カウンターでのプラストーク⑤メッセージボードの書き方⑥手紙の一手間

山梨県オートバイ事業協同組合



ホワイトボードを使って説明する齋藤講師

⑦販促・イベントの中身の7点を挙げ、消費者とやりとりする際に「相手目線に立って思考をめぐらすことで柔軟な対応が生まれ、他店との差別化を図ることができる」と説明した。

来年4月の消費税率の引き上げが間近に控えており、組合員同士が連携を取り各販売店が営業手法を学び合い、販売方法に工夫を凝らす自助努力が求められている。

TOPICS

「事業承継の課題とその対応方法」をテーマに研修会を開催

2月2日、中央会は研修会事業として、山梨県中小企業団体青年中央会(須田猛会長)と共に事業承継の課題とその対応方法について学ぶ研修会を開催した。

社会全体が高齢化している中で、中小企業・小規模事業者の経営者においても高齢化が進展しており、廃業数の増加が危惧されている。

中小企業診断士の
小口一策氏

2014年版の中小企業白書によると、全国で70歳を超える中小企業経営者は約75万人(2012年)と過去最高の人数となっており、経営者の年齢構成は60歳を超える年齢層が全体に占める割合が最も高い。また、中小企業者数

は、2009年からの4年間で35万社減ったとされており、その内、事業承継ができずに廃業した中小企業・小規模事業者が2~3割を占めるとすれば、およそ20~30万人の雇用が喪失したと推定される。

山梨県は、人口当たりに占める経営者・社長数が福井県に次ぐ2位と社長輩出率が高い一方、経営者の年齢平均も高い。山梨県の雇用を確保し経済活力を維持するためにも、事業者数を減らさないことが必要であり、今回の研修会は、事業承継の重要性について、経営者と後継者が共に共通の認識を持ち、スムーズな事業承継が行えることを目的に企画された。

研修会には約40名の経営者及び後継者が参加し、事業承継に関して多くの県内中小企業支援を行ってきた小口一策中小企業診断士から、事例を含めた具体的な事業承継の進め方について説明が

山梨県中小企業団体青年中央会・山梨県中小企業団体中央会



研修会には後継者と共に多くの経営者も参加した

された。

事業承継は、「経営の改善」と「人材の育成」同時に取り組んで行く必要があり、スムーズな事業承継を成しとげるには、短くとも3年以上、さらに引き継いだ後継者が経営力を発揮するために必要な期間も合わせると5年以上必要とも言われ、現経営者がバックアップしながら、早い段階から計画的に事業承継対策に取り組まなければならない。

中央会では、研修会等の開催のほか、個別企業の相談に応じる専門家派遣事業も実施しており、企業の抱える課題解決のため積極的に活用をいただきたい。

お問い合わせは、中央会連携組織課 まで

TOPICS

第12回信州なでしこマーケットへ出展

中央会女性部会(星ちえ子会長)は、2月6日(土)に長野県安曇野スイス村(長野自動車道 安曇野I.C周辺)で開催された「信州なでしこマーケット」へ出展を行った。信州なでしこマーケットは、長野県アルプス女性企業家会議(青木孝子会長)が主催している信州のイチ押し商品の販売イベントで、今



主催者・来賓の方々と女性部会星会長

回で12回目となる。

昨年9月に開催された山梨県・長野県との親睦交流会事業において、なでしこマーケットへの出展依頼があり、山梨県中央会女性部会として初めての出展となった。

当日は、女性部会会員の中からやまなし良品(小澤珠美女性部会副会長)が山梨県のワインなどの特産品の販売を行い、山梨県のPR活動を行った。長野県内や県外からも約30社が出展し、マーケットには約2,000人が来場した。

昨年からの女性部会間の交流事業により、今月13日にアイメッセ山梨で開催される中小企業組合まつりへも、長野県アルプス女性企業家会議が出展を行う予定となっており、当日は、「信州なでしこ」のお菓子を販売する。この菓子は、長野県アルプス女性企業家会議の会員がアイデアを出し合い丸山

山梨県中小企業団体中央会女性部会



女性部会(やまなし良品)出展の様子

菓子舗と共同で開発したもので、サクサクとした軽い食感が特徴でパッケージも女性ならではの商品となっている。

星ちえ子会長からは、「今後も他県との交流事業を通じて、中央会女性部会の事業活動の活性化や、女性部会の会員企業経営にも活かしていく」と今後の活動展開に向けての抱負があった。

チャレンジ! 6次産業化

6次産業化とは、農林漁業者(1次産業)が地域にある農産物等を活用し、商工業者と連携して加工(2次産業)や流通・販売(3次産業)に取り組み、経営の多角化を進めることです。このコーナーは、中央会が6次産業化サポートセンターとして支援している事業者の取り組みを紹介します。

山梨県産の大型ニジマス「甲斐あかね」を使った 燻製等の商品開発と販売

●有限会社忍沢養殖場 代表取締役 秋山 富一氏

6次産業化に取り組むこととなった経緯は?

当社は、清浄で豊富な水量が確保できる南アルプス山脈の麓の戸川上流の富士川町平林地区で昭和50年に養殖業を創業し、平成2年に有限会社忍沢養殖場として法人化しました。現在はヤマメ、イワナ、ニジマスを中心に養殖し、近隣のホテルや旅館に塩焼きで使用される小型のヤマメ・イワナを主力商品として販売しています。

近年では、川魚でも手軽に食べられる切り身のニーズが増えていることから、当社では3年以上の養殖で約3kgになる大型ニジマスの開発に16年をかけて取り組みました。加えて、オゾン殺菌システムにより飼育環境を整え、魚独特の臭みを取り除くだけでなく、自然界ではあり得ない温度環境下に受精卵を置くことで、生殖能力がない三倍体個体をつくりだし、旨味たっぷりで程よく脂ののった状態に仕上げることにも成功しました。また、餌の工夫により鮮やかなオレンジ色の身にすることことができたため、夕焼けの空の色(あかね色)に似ていることから「甲斐あかね」と命名しました。

平成23年に開催された「やまなし食のマッチング

フェア」では、この「甲斐あかね」仕入れ業者が選ぶ「マッチングフェア賞」を受賞し、市場からも高い評価を得ています。

6次産業化への課題はなんでしたか?

市場から高い評価を得られたことで、甲斐あかねの本格的な事業展開を検討しました。しかし、養殖場が戸川上流の谷間にあり養殖池の大規模な拡張が困難であるため、生産量の拡大や、出荷までに3年以上を要するため、養殖池の占有と餌代などのコストの増加と販売価格の設定、利益の確保が課題となりました。

そこで、切り身の販売だけではなく、加工品の開発・販売、未利用部位の有効活用による利益の確保を図るため、平成24年に6次産業化総合化事業計画

の認定を受け、独自の加工品開発に取り組みました。

桜とすももの木で燻製にした「スモモーク」、塩のみで味付け

し丁寧に手でほぐしたフレーク、身を山に見立てて切れ込みを入れたハードタイプの燻製「茜色の山脈」、ハラスを粕漬けにした「ハラハラあかね」等、現在では甲斐あかねの加工品を多数開発し販売しています。

今後の展開は?

6次産業化の認定を受けたことで、商談会の参加やパブリシティ効果の影響もあり、地元の飲食店や道の駅、パン屋、「こしひんとプロジェクト」への参加など地域とつながる機会が増え、販路が拡大し、徐々に売り上げも伸びてきています。今後は、安心・安全、地産地消などにこだわり、地元販売から県内全体へと徐々に販路を拡大していきたいと考えています。

また、現在は白身の大型川魚「サツキマス」の養殖にチャレンジしています。サツキマスとは、ヤマメがサケと同様に川を下り海で育った後、再び川を溯上してきたもので、1940年代までは富士川でも漁獲されていました。このサツキマスを復活させようと放流活動にも力を入れ、養殖業を通じて地元に貢献をしたいと考えています。



開発品「甲斐茜鱈スモモーク」

やまなし“ものづくり”最前線!

研削レス超精密ダイヤモンドホイール台金の 製造技術および試作品開発

●有限会社程原製作所 専務取締役 程原 誠氏

有限会社程原製作所(程原正明代表取締役 都留市大野)では、平成25年度の「ものづくり補助金」を活用し、「研削レス超精密ダイヤモンドホイール台金の製造技術および試作品開発」に取り組みました。

半導体部品のメモリや集積回路などの素材として利用されている炭素・シリコン・セラミックなどの超硬度素材ウェハーは、半導体デバイスの高集積化を可能とするために高度な平面性が要求されています。それらウェハーは「ダイヤモンドホール(ダイヤモンド粒子を付着した円形砥石)」を使用して研磨加工されており、ウェハーの高精度要求に伴い、ダイヤモンドホールの高精度化が求められています。

ダイヤモンドホールは中心の金属ボディ部である台金と、その周りに付着するダイヤモンド粒子で構成されています。「ダイヤモンドホールの精度は台金で決まる」と言われており、ダイヤモンドホールの高精度化を実現するためには、台金の高精度化を実現する必要があります。台金を製造している当社では、その市場要求に応えるため、台金の形状精度を高めるため、台金半径(R8.9mm)の精度に対して従来の2倍以上である±0.005mm以内、Ra(算術平均表面粗さ)精度に対して従来の20%以上向上させる0.5μm以下を目指しました。また、併せて今まで以上の低コスト・短納期化にも応えるため、「切削」加工と「研削」加工で行われている高精度台金の製作を、研削加工に比べて工程数が



試作開発したダイヤモンドホイール台金

中央会では、平成24年度より国が行う「ものづくり補助金」の山梨県地域事務局として試作開発等に取り組む事業者への補助金交付や事業推進の支援に取り組んでいます。このコーナーでは、「ものづくり補助金」を活用し、新たな事業展開のための試作開発に取り組む事業者を紹介します。



少なく加工コストも低い“切削”加工のみで行う技術開発に取り組みました。

開発では、まず工具の摩擦による精度誤差と機械の発熱による機械本体の熱膨張の影響による精度のバラつきを抑えるために、ダイヤモンドホールの素材、削り精度、切削工具、切削油の4つの要素の組み合わせ

“ものづくり”的魅力を語る程原専務

を全て検証し、最適な組み合わせを探し出しました。

次に、検証で得た結果をもとに、高精度なCNC旋盤を導入し、安定して加工精度を保持できる速度などの最適な条件と、加工精度、表面粗さの影響やその関係性などを検証することで、独自の加工プログラミング技術を見出しました。

これにより、精度目標±0.005mmに対し-0.0009mm(従来精度の約11倍)、表面粗さの目標Ra0.5μm以下に対して0.24μm(従来精度の150%)と、目標数値を大きく上回る結果が得られ、“研削”加工でなくては無理と言っていた高精度加工を“切削”加工のみで達成することができました。

今回の開発で完成した超精密ダイヤモンドホール台金は、精度の高い製品加工ができるのはもちろん、リードタイムの短縮やコストダウンも可能などメリットが多く、製品化以降、受注が増えてきています。

程原専務は、「今回の開発ほど緻密な作業は初めてで、これはどのトライ＆エラーの繰り返しは今までにはなかったが、これこそが“ものづくり”だと実感できました。この取り組みで当社の技術について明確な自信を得ることに繋がり、これからも常にチャレンジする気持ちを大切にし、“ものづくり”的基本に忠実に取り組んでいきたいと思う。」と述べていました。

経営者に聞きました!

このコーナーは、学生が県内企業の経営者を訪問し、企業の経営実態や求めている人材等について直接お話しを伺うことで、学生と企業の相互理解を進め、雇用のミスマッチ等の解消を目的としています。

学生企業レポート 第60回



経営者

株式会社 カルク
代表取締役社長
田中 雅貴 氏

▶ 学生 会社概要と業務内容をお教えください。

▶ 経営者

弊社は、1984年4月に設立しました。当初はコンピュータ機器の販売をしていましたが、現在はネットワーク事業、システム開発事業、ホームページ制作事業、マネージメントサービスやプロバイダ等の監視業務をしています。昨年の4月には、沖縄ソリューションセンターを開設しました。

メーカー資本が入っていない独立系なので、どのメーカーの商品でも自由に販売できる県内では数少ない総合IT企業です。

▶ 学生 求める人材についてお聞かせください。

▶ 経営者

以前は技術職の採用では情報処理を学んでいたことを主な条件にしていました。現在はコミュニケーション能力を重視しています。技術職といえどもお客様と話をして業務を進める必要があるからです。技術は入社後指導できますが、身につけた人間性は容易には変えられません。ですから、今もっている素直さや吸収力が重要なものです。

いまIT企業は、学部を問わず採用する時代です。弊社では、仕事とは直接関係ないと思われがちな社内行事等にも参加できる心がオープンでポジティブ志向の人を求めていきます。

また、昔は納期を守ることを優先に作業効率に関係なく残業してもらっていましたが、いまは定時に出勤・退社できるよう

技術スキルよりも ヒューマンスキル

学生

甲府商科専門学校
情報処理科

1年 保坂 聖矢 さん



に、効率の高い仕事を行うことを求めています。効率をあげるために、技術スキル以上にヒューマンスキルが必要となっています。

時間を守る人、チームワークがとれる人、わからないことを聞ける人、確認ができる人、周囲の人とコミュニケーションができる人が活躍できます。それができない人は、技術力があっても活躍できません。

仕事よりストレスが大きいと言われる人間関係をこなせる人、モチベーションを自分で上げられる人、明るくコミュニケーション能力の高い人にこそ、企業は給与という年間数百万元の投資をすることができます。

▶ 学生 仕事の魅力をお聞かせください。

▶ 経営者

ソフトウェア開発ではたとえ一部分の開発であっても、ただの部品ではなく一つの製品として認知してもらえるなど、自分が作ったものが目に見える形で直接世の中に出ることが魅力です。ホームページ制作では県内の行政機関や教育機関、その他民間のホームページ等を制作しているので、自分が作った製

取材を終えて…

IT業界では技術力も大切ですが、円滑なコミュニケーションをとれるヒューマンスキルがとても重要だと、改めて理解することができました。

この取材を機に、壁を感じることなく多くの人々と関わって行きたいと思います。また中小企業の事業の発展には、人財や客観的データに加えてタイミングも大切だと感じました。



学生企業レポート 第61回



学生

山梨県立産業技術短期大学校
電子技術科

1年 望月 康平 さん

▶ 学生 御社の会社概要を教えてください。

▶ 経営者

もともとは東京でカーオーディオアンプの設計・製造などをしていましたが、山梨に戻ることになり、昭和57年に各種電子機器の設計・製造を目的とした株式会社 蜂崎電子を設立しました。現在は、半導体製造装置・液晶製造装置のほか、各種電子機器制御装置の設計・製造・販売業務をしています。設計から製造・検査まで一貫して行うことで高品質を維持し、技術と信頼性に基づく経営を理想としています。最近では、半導体の製造過程で発生する有害ガスや温室効果ガスを除去する温室効果ガス除去装置の製造もしています。

▶ 学生 御社の特徴や強みは何ですか。

▶ 経営者

少ロットの製品に力を入れています。量産できる製品は競争相手が多く、生き残るために商品の単価を下げるを得ません。そのため、製造部門をコストの安い海外に移転する企業もありますが、それでは雇用の創出や維持はできませんし、社会にとっての必要性を感じることができません。当社では、今までにない新製

オンリー・ワンを目指す

経営者

株式会社 蜂崎電子
代表取締役

井口 民雄 氏



品を製造し、競争相手の少ない環境で仕事をすることで、社会にとってもオンリー・ワンの存在を目指しています。

また、常に新しい技術の習得に努めているほか、人材育成にも力を入れています。男女関係なく社員全員が一定の技術を身に着けていることが最大の強みだと思います。女性社員の中には、結婚・出産・育児を経験し、職場復帰した社員も多数活躍しています。

▶ 学生 経営者としてのモットーは何ですか。

▶ 経営者

会社の利益をできるだけ多く社員に還元し、社員の努力には報いるようにしています。

また、社員とのコミュニケーションを大切にしています。社員旅行をしたり、社員の家族も交えて一緒にバーベキューすることもあります。休み時間に始めたソフトボールも、今では対外試合をするようになりました。

取材を終えて…

インタビューを通じて井口社長の仕事への思いと人柄を知ることができ、自分もオンリー・ワンの仕事ができるようになりたいと思いました。今回の貴重な体験を今後の就職活動や学生生活にいかしていきたいと思います。



後藤県知事からの要請を受ける ～地方創生のための取り組みを推進～



要請書を渡す後藤知事と松葉会長

去る2月19日に、後藤齊山梨県知事が中央会を訪問し、松葉会長に対して「地方創生の取り組みに対しての協力要請」を行った。

我が国は2011年より本格的な人口減少社会に移行したと言われており、山梨県の人口も2000年の88万8千人をピークに減少している。少子高齢化による人口減少は、生産年齢人口の減少による労働力不足と消費後退による企業活動の停滞に繋がり、地域経済の活力維持にとって重要な課題となっている。

こうした状況を受けて、後藤知事は、昨年末に「山梨県まち・ひと・しごと創生創業戦略」を策定し、地方創生の推進に

取り組みを開始した。

今回の要請は、1.若い世代の雇用と職場定着の促進 2.働き方改革としてのワーク・ライフ・バランスの実現 3.女性の活躍推進 の3点について、事業者団体の中央会に対して、取り組みを推進するために行われた。

要請の中で、知事からは「人口減少を克服するために、若い世代が安心して働き、結婚して子育てができる社会経済環境の実現が必要であり、中央会を通じて会員組合、構成員企業への周知をお願いしたい」との要請があった。松葉会長からは「県内にも従業員を大切にし堅実な経営を行っている中小企業はたくさんあるが、県民に知られていない。そうした企業へ県内の若者が就職・定着できるように、中小企業の魅力アップや情報発信に努めて行きたい。この地方創生は、行政-教育界-産業界が一体となって取り組むべき重要な課題であり、中央会として全面的に協力します。」と回答した。

事業連携の強化に向け、エールを交換 静岡県中央会の賀詞交歓会に参加

1月13日、静岡県中小企業団体中央会の新春賀詞交換会がホテルセンチュリー静岡で開催され、本県より松葉惇会長が来賓として出席、また、山梨県産のワインや富士吉田の絹織物のPRと販売も行われた。

賀詞交換会では、静岡県の日本酒・ビールに加え、山梨県産の白・赤11種類のワインが振る舞われた。本県より参加したワインアドバイザー全国選手権大会優勝者の



甲斐絹の販売・PRの様子

長谷部賢氏がワインの特色料理とのマリアージュなどについて説明し、参加者はそのおいしさに酔いしれていた。

また、山梨県絹人織物協同組合の渡辺教一理事長(中央会副会長)と組合員企業2社が販売コーナーでネクタイやショール等の販売を行い、山梨県の甲斐絹のPRを行った。同組合は、静岡県中央会の会長、役員などにネクタイをプレゼントしたところ、早速ネクタイを締めていただき、山梨県の絹製品の締めごこちの良さ、デザインの良さを実感してもらった。

本会と静岡県中央会とは昨年9月に中小企業支援相互応援協定を締結し、緊急時だけでなく日頃の事業連携を進めている。賀詞交換会では、これまで行ってきた連携事業が映像で紹介された。6次産業化や農商工の連携の第1弾として、朝霧高原にあるあさぎりフードパーク協同組合の直売所における一般社団法人やまなし美味しい甲斐(事務局:中央会)の商品販売の状況、ものづくり企業の連携としてホテルセンチュリー静岡で開催された「ものづくり企業技術連携フェア」に山梨県から企業出展し、PRを行った状況等が説明された。

松葉会長は、来賓挨拶の中で、山梨県の物産のPRを行うとともに、中部横断自動車道の開通を見据えて事業連携を深めていきたいと連携の強化に向けての意欲を述べた。

また、今後の交流事業として、3月13日にアイメッセ山梨で開催される「中小企業組合まつり」に、静岡県中央会の会員組合及び企業が出店予定であり、更なる連携が深まることが期待される。



鏡開きに加わる松葉会長

シルバー人材センターのご案内 企業・公共団体等のみなさま シルバー人材センターを活用ください!

技能分野

庭木の剪定、障子・ふすまの張替え、大工仕事など



一般作業分野

除草、草刈り
屋内外清掃など



管理分野

施設受付
駐輪場整理など



サービス分野

福祉・家事援助
サービスなど



事務分野

文章整理事務、毛筆筆耕
あて名書き
受付事務、経理事務など



ボランティア 社会活動分野

地域の清掃活動など



請負・委任事業とシルバー派遣事業を行っています。

山梨労働局より委託を受けて各技能講習会を実施しています(高齢者活躍人材育成事業)

甲府市

甲府市幸町15-6 ☎055(222)9488

東部広域

大月事務所 大月市大月町花咲10 ☎0554(22)2900

東山梨地区 広域

都留事務所 都留市田野倉1330 ☎0554(45)3500

上野原事務所 上野原市上野原3757 ☎0554(62)4700

富士五湖 広域

塩山事務所 甲州市塩山下於曾1704 ☎0553(32)4110

山梨事務所 山梨市小原西955 ☎0553(22)4150

東部事務所 富士吉田市下吉田6-1-2 ☎0555(22)9241

西部事務所 南都留郡富士河口湖町船津890 ☎0555(72)3548

峡北広域

韮崎市中田町中条1795 ☎0551(25)6300

峡南広域

鰍沢事務所 南巨摩郡富士川町鰍沢655-8 ☎0556(22)8701

身延事務所 南巨摩郡身延町梅平2483-36 ☎0556(62)1165

峡中広域

甲斐市篠原2644-3 ☎055(279)6626

南アルプス市

南アルプス市飯野2806-1 ☎055(282)6633

笛吹市

笛吹市石和町小石和751 ☎055(225)6703

 公益社団法人 山梨県シルバー人材センター連合会 ☎055-228-8383 FAX 055-228-8389

甲府市飯田三丁目3番28号 スカイハイツ1階 URL <http://www.sjc.ne.jp/y-rengo/>

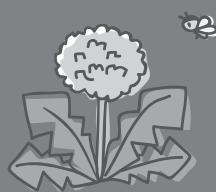
編集後記

3月は、新しいスタートをきるための準備期間でもあります。

何かと忙しい毎日が続きますが、体調管理には十分に気をつけて新年度を迎えましょう。

●ご意見・ご要望は、
中小企業タイムズ編集班まで

TEL 055-237-3215
FAX 055-237-3216
E-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp



2016 第21回 中小企業組合まつり

開催
日時

平成28年 3月13日(日)
9:00~15:30

開催
場所

アイメッセ山梨
甲府市大津町2192-8

イ
ベ
ント

- 甲州戦記サクライザー
- 宮川空手
- ご当地キャラ大集合! 等

※イベント内容等は変更となる場合がございます。

先着2016名様へ!!
来場者プレゼント

組合まつり
組合まつり
入場
無料

- ★ご当地グルメフェア in アイメッセ山梨
- ★働く自動車大集合!
- ★やまなしトライアル発注商品大集合
- ★山梨・静岡 特産品販売コーナー
- ★やまなしマルシェ



日本公庫 国民生活事業からのご案内

日本政策金融公庫は、皆さまのための政策金融機関として、お役に立てるよう努めてまいります。

★小規模企業の皆さまへ★

セーフティネット貸付

雇用の維持・拡大を図るなど一定の要件に該当する方は、利率が基準利率より引下げとなります。

★教育資金を必要とする皆さまへ★

国の教育ローン

融資額 高校、短大、大学等に入学・在学するお子さまお1人につき350万円以内
返済期間 15年以内(交通遺児家庭、母子家庭または世帯年収(所得)200万円(122万円)以内の方は18年以内)
お使いみち 今後1年間に必要となる費用(学校納付金、受験費用、入在学のための住居費用など)

このほか、皆さまのご要望にお応えする様々な融資制度・サービスがございます。詳しくは甲府支店 国民生活事業までお問い合わせください!!

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2丁目26番2号
TEL.055-224-5366(お申込相談)

JFC 日本政策金融公庫
国民生活事業部

法人・個人事業主さま専用

必要な時に
必要な額だけ
使いたい

銀行に行く
時間がない…

急な支払いに
備えたい

そんな会社のお悩みを解決します!

山梨中銀

クイックローン
「特別回」

何度も

ご利用限度額の範囲内で、
何度もご利用いただけます。

最大
500万円

ご契約限度額
100万円以上500万円以下

A T M

当行のA T Mで、
お借入れ・ご返済ができます。

*審査の結果、ご希望にそえない場合がございますのであらかじめご了承ください。
◎くわしくは山梨中央銀行の窓口またはフリーダイヤルへどうぞ。
000120-201862(照会コード:9) 受付時間 月曜日～金曜日9:00～17:00
ただし、祝日・12/31～1/3は除きます。

ふれあい、さわやか

山梨中央銀行

平成27年4月1日現在

Yamanashi Kenmin Shinkumi

My Pleasure Plus

けんみん信組
カードローン

27年4月
リニューアル!

皆さまの日常を便利に変える、カードローン「My Pleasure Plus」
この一枚で手に入れる、あなたの新しい「Pleasure」を

ご融資金額 最高800万円まで

年3.80%～14.50%

固定利(1年自動更新)

ご融資利率(一般のお客さま)

当組合にて住宅ローンをご利用のお客さまは
さらに、0.5%優遇!

ご融資利率はお客様毎に審査のうえ決定致します。
パート・アルバイトの方もOK!

スマートフォンからもお申込みができます!

詳しくは、けんみん信組の窓口または、営業係までお気軽にお問い合わせください。

スマートフォンからの申込方法
QRコードを読み取ってください
融資のベストパートナーをさせて
山梨県民信用組合
http://www.yamanashikenmin.shinkumi.jp

Come on! Truck Driver!



これからは、トラボーリー、トラガール



トラックドライバーの仕事って何?荷物を運ぶ仕事?いいえ、トラックドライバーの「仕事」は「運ぶ仕事」ではなく「届ける仕事」です。ご存知でしょうか、国内物流の約9割を担っているのはトラックであることを。今日出した荷物が明日には届く「そんな当たり前」の陰にはトラックドライバーがいることを。荷物を待つ人のもとへトラックドライバーは預かった荷物とともに「生活・経済」を後ろに載せて、より確実に、環境に配慮しながら、今日も走り続けています。トラックの魅力を教えてほしい?それは乗ってみればわかります。人の想いを届けてみればわかります。

さあ未来へと走ってみよう、トラボーリー、トラガールとして。

平成27年度環境標語最優秀作品

トラックが僕らの未来を守ります
暮らしと荷物と環境を

(一社)山梨県トラック協会・(公社)全日本トラック協会

